

[平成19年5月10日 (木)]

美しい森林づくりニュース 〈NO. 12〉

～ あなたを待っています。きらきらと光る葉っぱに木の香り。～

発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口

Tel : 03-3502-8111 (内線6216) 03-3501-3845 (直通) Fax : 03-3502-2887

◆第一回「みどりの式典」の開催について

第一回「みどりの式典」が、東京都千代田区の憲政記念館において、天皇、皇后両陛下御臨席のもと、衆・参両議院議長ら約400名が出席しておごそかに開催されました。

この式典においては、今年創設された「みどりの学術賞」の授与式が行われました。

第一回「みどりの学術賞」は、約30年の長きにわたり、天然林を中心として、熱帯雨林や季節林の動態について研究を進めた中静透氏（東北大学大学院教授）と、葉緑体の遺伝子構造を解明した杉浦昌弘氏（名古屋大学名誉教授）に贈られました。

また、あわせて石戸谷忠夫氏をはじめとする3個人10団体に「緑化推進運動内閣総理大臣賞」の授与が行われました。

内閣総理大臣（塩崎内閣官房長官代読）から、「「みどり」の恵みをもたらしているのは、我が国に広がる豊かで多様な森林や、その森林を舞台に息づく健全な生態系であり、これらの恵みを守り育てることは、私たちの使命であります」「未来を担う子どもたちの世代が自信と誇りを持つ「美しいみどりの国、日本」にしていくために、全力を尽くします」との挨拶がありました。



内閣総理大臣式辞（塩崎官房長官代読）



「みどりの学術賞」を授与される中静教授

この式典では、天皇陛下より、「多くの人々が緑に対する理解を深め、緑に関心を深めることを願います」とのお言葉がありました。

式典の後開かれたレセプションでは、緑化推進連絡会議議長（松岡農

林水産大臣) から「安倍内閣総理大臣の指示のもと、「美しい国、日本」の礎となるよう、「美しい森林づくり推進国民運動」を展開しており、美しいみどりの日本を築いて参りたい」との挨拶がありました。

◎ みどりの式典について

平成18年8月8日、政府は、「みどりの日」についての国民の関心と理解を一層促進し、「みどり」についての国民の造詣を深めるため、「みどりの月間」を設けるとともに、「みどりの学術賞」を創設することを閣議決定しました。

創設された「みどりの学術賞」の授与及び緑化推進運動の実施に顕著な功績のあった個人又は団体に対する内閣総理大臣の表彰についても、併せて実施することとされました。

また、「みどりの月間」(4月15日～5月14日)の期間中には、「みどりの式典」を開催するほか、地方公共団体及び一般の協力を得て、「みどり」に関する各種行事等を全国的に実施することとされました。

◎ みどりの学術賞について

国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発その他の「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に内閣総理大臣が表彰状を授与することとされました。

◆ 「5月4日はみどりの日」キャンペーンの開催について

「みどりの月間」中においては、全国各地で様々な行事が催されているところですが、5月4日のみどりの日に、東京・高尾山一帯において、キャンペーンが開催されましたのでその模様をご紹介します。

当日は、絶好の行楽日和となり、多くの家族連れや登山者が参加し、自然に親しみ、心地よい汗を流していました。森の面白クイズラリーでは、全問正解した参加者には景品との交換があり、多くの子供たちが引き替えに詰めかけました。



グリーンサンタ

また、環境先進国デンマークから、環境保護と森林保護を広く人々に伝えるため、グリーンサンタが会場にやってきました。



高尾山頂周辺でのクイズラリーの様相

○只今、「みどりの月間」(4月15日～5月14日)期間中

「緑の募金で防ごう地球温暖化」(平成19年スローガン)

“緑の募金で森林ボランティア!”

